

資産運用セミナー

※セミナーの場において、ご紹介する商品やお取引の勧誘をおこなうことがあります。

アフタヌーンセミナー

9(水)
(13:30~15:00)

為替相場の現状と今後
為替に着目した資産運用
◎三菱UFJ投信(株)

24(木)
(13:30~15:00)

不動産投資環境
不動産投資の現状と今後の見通し
◎みずほ投信投資顧問(株)

14(月)
(13:30~15:00)

アジア・オセアニアの現状と今後の見通し
アジア・オセアニア投資の魅力
◎イーストスプリング・インベストメンツ(株)

29(火)
(13:30~15:00)

新興国の投資環境
最新のブラジル・インドの投資環境
◎HSBC投信(株)

17(木)
(13:30~15:00)

オーストラリア投資の魅力
高格付け豪ドル債への分散投資
◎大和住銀投信投資顧問(株)

	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
5月	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

※ご参加につきましては無料ですが、各セミナーは定員18名に達し次第締切とさせていただきます。

22(火)
(13:30~15:00)

日本株投資戦略
ここからの日本株投資
◎野村証券(株)

5月セミナー開催日 ■ アフタヌーンセミナー



コンサルティングプラザ



セミナー会場

参加ご希望の方は、下記までお電話ください。

●コンサルティングプラザ(岡山駅前支店) 岡山市北区本町2-5

TEL.086-225-0313 担当者/古田・永原

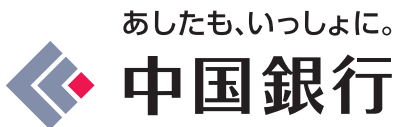
最新情報は上記電話番号または、
<http://www.chugin.co.jp> をご覧ください。

株式会社 中国銀行 登録金融機関 中国財務局長(登金)第2号 加入協会:日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会

◎会場案内図



※夕方、休日の駐車場のご利用はできません。公共交通機関をご利用ください。



**岡山駅前支店
コンサルティングプラザ**

岡山駅前支店コンサルティングプラザ以外での資産運用セミナーについては、お近くの「ちゅうぎん」へお問い合わせください。

(金営・第240号・H24.4.26現在・H24.5.31期限)



リスク性金融商品における注意事項

投資信託についての注意事項

- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 当行で取扱う投資信託は、投資者保護基金の規定にもとづく支払い対象ではありません。
- 投資信託は委託会社が運用しているもので、当行が運用しているものではありません。
- 投資信託は、株式・債券・商品など(外貨建てを含みます)の価格の変動をともなう金融商品に投資するため、各市場の変動により投資元本を割込むことがあります。したがって、元本が保証されているものではありません。主なリスクとして、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク等があります。
- 投資信託には、最大3.15%(消費税等を含みます)のお申込み手数料、最大年率2.1%(消費税等を含みます)の運用管理費用(信託報酬)、基準価額の最大0.5%の信託財産留保額、その他の費用(信託事務処理費用、売買委託手数料、借入金・立替金利息、監査費用など)がかかります。

公共債についての注意事項

- 公共債は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 公共債(個人向け国債を除きます)は、発行者の信用状況の変化等による信用リスクや金利の変動等により上下する金利・価格変動リスクがあります。したがって、公共債を償還前に売却して換金される場合には、その時の債券相場にもとづき当行が算出した価格で買取りしますので、投資元本を割込むことがあります。
- 公共債を購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 個人向け国債「10年変動金利型」・「5年固定金利型」・「3年固定金利型」は発行日から1年経過するまでは、原則として中途換金することはできません。
- 個人向け国債を中途換金する際、原則として次の算式によって算出される中途換金調整額が、売却される額面金額に経過利子を加えた金額より差引かれます。
 - 10年変動金利型:直前2回分の各利子(税引き前)相当額×0.8(平成25年1月10日以降 直前2回分の各利子(税引き前)相当額×0.79685となります。)
 - 5年固定金利型:2回分の各利子(税引き前)相当額×0.8(平成25年1月10日以降 2回分の各利子(税引き前)相当額×0.79685となります。)
 - 3年固定金利型:2回分の各利子(税引き前)相当額×0.8(平成25年1月10日以降 2回分の各利子(税引き前)相当額×0.79685となります。)(注)ただし、ご購入時に初回の利子の調整が必要となる銘柄については、中途換金禁止期間明けの1回目の利払日の前日までに中途換金する場合は、中途換金調整額から初回利子調整額が差引かれます。

外貨預金についての注意事項

- 外貨預金は、預金保険の対象ではありません。また、マル優、特別マル優の適用は受けられません。
- 外貨預金は、為替変動リスクがありますので、為替相場の変動により、円貨換算ベースで投資元本を割込むことがあります。
- 外貨定期預金は、原則として中途換金はできません。万一、当行がやむをえないと認めて中途換金に応じる場合には違約金をいただく場合があります、解約元利金から違約金を差引いた金額が、投資元本を割込むことがあります。
- 円から外貨預金へのお預入れ時、ならびに外貨預金から円への払戻し時は、それぞれについて片道の為替手数料(1通貨単位あたり最大4円(英ポンド))がかかります。したがって、為替相場に変動がない場合でも、往復の為替手数料(1通貨単位あたり最大8円(英ポンド))がかかるため、払戻し時の円貨換算ベースで投資元本を割込むことがあります。
- 外貨現金によるお預入れや払戻しをする場合は、当行所定の手数料(1通貨単位あたり最大12円(豪ドル)等)がかかります。なお、外貨預金にかかわる手数料は、お預入れ・払戻し方法や通貨により異なります。

生命保険についての注意事項

- 生命保険は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 当行での保険商品のご加入の有無が、当行における他のお取引に影響をおよぼすことは一切ありません。
- 当行で取扱う生命保険商品は、株式・債券・商品など(外貨建てを含みます)の価格の変動をともなう金融商品に投資するため、各市場の変動により将来受取る年金額が変動し、投資元本を下回ることがあります。
- 当行がおこなう生命保険の募集は、お客さまと保険会社の保険契約締結の媒介をおこなうもので、保険契約締結の代理権はありません。
- 生命保険には、最大6.0%の契約初期(契約時)費用、最大2.98%の保険契約関連(関係)費用、最大0.30%の資産運用関連(関係)費用、最大1.0%の年金管理費がかかります。また、費用等については、保険商品およびご契約内容(条件)等により異なります。

金融商品仲介業務取扱商品についての注意事項

- 金融商品仲介業務の取扱商品は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。ただし、証券取引口座でお取引いただく有価証券は、各委託金融商品取引業者に分別保管され、投資者保護基金の対象となります。
- 金融商品仲介業務でおこなうお取引は、委託金融商品取引業者が執行するものであり、当行が執行するものではありません。
- お客さまの属性および取引関係の情報は、業務遂行の目的以外には使用されないことを条件として、お客さまが口座開設される委託金融商品取引業者と当行が共有することになります。
- 金融商品仲介業務の取扱商品においては、株式・債券・商品など(外貨建てを含みます)の価格の変動をともなう金融商品に投資するため、各市場の変動により投資元本を割込むことがあります。
- 金融商品仲介業務の取扱商品には、最大1.365%(消費税等を含みます)の株式売買委託手数料(最低手数料の設定があります)、最大1通貨単位あたり2円の外国為替手数料、最大1年あたり6,300円の口座管理料、また投資信託手数料として、最大3.15%(消費税等を含みます)のお申込み手数料、最大年率2.1%程度(消費税等を含みます)の運用管理費用(信託報酬)、基準価額の最大1.0%の信託財産留保額、その他の費用(信託事務処理費用など)がかかります。

投資した資産の減少を含むリスクは購入されたお客さまが負うことになるため、お取引によって生じた損益はお客さまに帰属します。各リスク性金融商品の手数料、費用等の金額および手数料、費用等の全体の合計額およびリスク事項等は、商品ごと、保有期間等によって異なりますので、あらかじめお示しすることはできません。詳細については、当該商品等の契約締結前交付書面や投資信託説明書(目録見書)をよくお読みください。